

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2012年03月05日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2011000003"/> 整理番号 <input type="text" value="11590"/> 担当者 <input type="text" value="峯崎 隆司"/>
表 題	超臨界メタノール存在下固体塩基触媒を用いるグリセリンから乳酸メチルの合成
技術分野	<input type="text" value="化学・薬品"/>
適用製品	乳酸メチル、ポリ乳酸
目 的	植物油脂を原料とするバイオディーゼル燃料の製造の際には、10wt%程度のグリセリンが副生する。現在大量のグリセリンを高価値の物質へと効率的に添加する方法が盛んに研究されている。 本特許は、グリセリンを固体塩基触媒を用いて超臨界状態メタノールの存在下、乳酸メチルエステルへと、効率よく転化することを目的としている。
技術概要	本技術は、非常に粘りやすいグリセリンの良好な溶媒であるメタノールを用い、生成物との分離が容易である固体塩基触媒により、グリセリンを乳酸へと転化することを特徴とした技術である。また、メタノールを超臨界状態にすることで固体触媒表面に生成する副生成物を洗浄除去し、触媒活性を長期間維持することが出来る。さらに初期生成物である乳酸はメタノールと反応し乳酸メチルエステルへと転化するために、乳酸よりも分離精製が容易となる。溶媒がメタノールであり、かつ固体塩基触媒を用いることで、反応器の腐食が防げる利点がある。 生成物である乳酸メチルエステルは、そのまま有効な溶媒として用いられるほか、生分解性ポリマーであるポリ乳酸へと転化できる可能性がある。

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp